

# かんまき議会だより

令和8年2月1日号 第135号



撮影 上牧町秘書人事課広報係

## 目次

次回議会報告会のお知らせ・一般質問・・・2～7  
12月定例議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・8～9  
行政視察研修・臨時議会・・・・・・・・・・10～11

議会報告会の報告・全員協議会・・・・・・・・12  
議決結果・議会日誌・・・・・・・・・・・・・13  
「2026年 今年の一文字・抱負」・・・・・・14

## 第16回議会報告会 ～みなさんと語り合う座談会～

日時 令和8年2月20日(金) 13:30～15:00  
場所 上牧町役場3階 委員会室  
内容 事前質問に対する回答、意見交換

- 今回の報告会は総務建設委員会を主催として開催します。
- YouTubeでライブ配信を行いますので、当日来られないかたもオンラインでご視聴できます。

本年度  
2回目の  
開催です!



あなたの声を町政に!

## 一般質問一覧

上牧町の行政事務全般について、各議員が町側に考えを聞くのが一般質問です。  
各議員は政策提言も含めて質問をすることができ、上牧町では制限時間は1人60分です。

まきうら ひでとし 牧浦 秀俊	1. 上牧第二中学校、再活用について
たけなか りょうぞう 竹中 亮造	1. 新上牧中学校開校に向けた体制整備について 2. 電動車普及の環境整備について
やすなか かず やすな 和	1. 高齢者とペットについて
やすむら しょうじ 康村 昌史	1. 上牧町の高齢者独居世帯について 2. 友が丘入り口付近の歩道整備について
はっとり まさひで 服部 公英	1. 財政の現状について
うじはら けんいち 氏原 賢一	1. 終活相談窓口の設置について 2. 障がいのある方の転入手続きについて
あずま はつこ あずま 初子	1. 1か月児健診費用助成及び5歳児健診早期実施について 2. 教員の働き方改革に伴う業務分担見直しと「小学校プール授業の民間委託」について 3. 思案橋付近の危険な交差点について
いしまる のりこ 石丸 典子	1. 令和8年度予算編成方針について 2. 国民健康保険税滞納者への対応について 3. こども誰でも通園制度の実施について
たけのうち ごう 竹之内 剛	1. 町立小学校の適正化に関する方針等について 2. 全国大会等の参加補助金交付制度について
きうち としお 木内 利雄	1. 上牧町フリースクールの業務委託契約について 2. 学校教育について

一般質問の原稿については、それぞれ質問をした各議員 **自らが要約** し、そのまま掲載していますので、**編集・加筆はしていません。**

## 上牧第二中学校、 再活用について



まきうら ひでとし  
牧浦 秀俊

「働く・つながる拠点」に  
生まれ変わるように



**問** 上牧第二中学校は、新中学校開校に伴い、教育施設としての役目を終えます。しかし、校舎・体育館・敷地はいずれもまだ十分に活用でき、地域にとって重要な資源であります。町として基本方針はいつ示されるのか。

**答** コンサルタントの報告書があがってくる令和9年3月頃になる。体育館・グラウンドは先行して貸し出しを行う。

**問** 近隣の三郷町では、旧学校施設を改修して複数企業を誘致し、スタートアップ支援やコワーキング機能を備えた拠点として成果を上げています。

上牧第二中学校においても、「教室を小規模化」「地域創業拠点」「企業の研修場所」「テレワークスペース」など、多様な用途が考えられます。

調整区域に位置する場合でも、既存建物の用途変更であれば比較的スムーズに実施できる例もあります。サテライトオフィスや企業誘致に活用する可能性について、現時点での町の考えを伺います。

**答** コンサルタントが入りますので、町として実現可能なビジョンを示し、その後取り組んでいきたいと考えます。

## 新上牧中学校開校の 準備体制について

円滑なスタートで  
上牧中の新たな歴史を



たけなか りょうぞう  
竹中 亮造

**問** 「開校」に先立ち、二つの中学校の「閉校」に関するイベントやメモリアル化の計画は。

**答** 二校とも「閉校式」の実施を予定している。上牧中では既存校舎の解体後「校舎お別れ会」の実施も検討している。二校の歴史を未来に伝えるメモリアルルームは第二中跡地に整備する予定だ。

**問** 部活動の地域移行に向けた試行の状況は。

**答** 実証事業として、卓球・バドミントン・陸上の3種目で行い、十数名の生徒が参加して、違和感なく楽しい時間を過ごしたようだ。

**問** 子どもの新たな出会いに対する配慮は。

**答** 昨年度はドッジボールやレクリエーションの交流をした。今年度も人権学習やレクリエーションを共に行う予定と報告を受けている。

**問** 職員の負担増に対する対策は。

**答** 一時的に教員の業務量や負担が増えることが想定されるので、業務支援員や地域ボランティアを確保しながら、教員の負担軽減を図りたい。

**問** 自転車通学の始まる通学路の安全指導は。

**答** 第二中校区では自転車通学が始まる。通学経路等ルールを決め、安全指導を行う。通学路に安全啓発パネルも設置する。ヘルメットは必ず着用とする。(購入補助制度有り)

### 高齢者とペット



自分にもしものことがあつたら…



かず やすなか 和

**問** 上牧町内で発生している高齢者とペットの問題をご存じですか。

**答** 議員やボランティア、生き活き対策課職員から高齢者の為ペットが飼えなくなり引き取り先を探すのが困難であったと聞いています。

**問** 全国的にも問題になっており今後も上牧町内で発生していくと思われます。他の地域ではペトリエゾンという機関を利用しているそうですがご存じですか。

**答** ペトリエゾンとは、ペットに関わる困り事をサポートする機関であり当町と致しましては一つ一つの案件ごとに県やボランティアの方、地域の協力を得ながら対応できればと考えております。

**問** 重層的支援体制整備事業というのを使われませんか。

**答** 重層的支援体制整備事業につきましては担当各所と検討したいと考えます。



### 友が丘入り口から次の三叉路までの歩道整備を

歩道がガタガタで住民が車道を歩くのは危険



やすむら しょうじ 康村 昌史

**問** 上牧町の車道・歩道整備における現状の説明を。

**答** 町内の車道・歩道の舗装整備は、毎年多数の修繕要望があり、個別施設計画に基づき、計画的に実施しています。過年度より継続実施している車道の舗装修繕について一定の進捗がみられることから、ようやく歩道の維持修繕に着手することが出来ました。歩道の舗装修繕の進捗状況は、令和4年度個別施設計画を策定、令和5年度詳細設計を実施し、令和6年度より本格的な修繕に着手しており、令和6年度は約300m、令和7年度は約630mの歩道整備が完了しています。

**問** 友が丘入り口から次の三叉路までの南側歩道については、友が丘の住民からできるだけ早く歩道の整備をして欲しいとの要望があります。高齢者が歩道ではなく車道を歩く姿を見ますと危なくて本当に心配です。当該箇所の修繕計画の説明をお願いします。

**答** 友が丘入り口付近の歩道は過年度の点検により、経年劣化が進んでいる箇所と認識しています。当該箇所（約86m）の歩道修繕については、令和8年度に詳細設計業務の委託を予定しており、令和9年度に舗装修繕を計画しております。

### ふるさと納税について考える



ふるさと納税に伴う歳入の影響額は



はっとり まさひで 服部 公英

**問** 令和7年度のふるさと納税の状況は。

**答** 町民の皆様から他市町村へ寄付された件数は、寄付者数1548人、寄付金額1億2188万2523円、寄付控除額5688万1078円となっております。本来本町に納められるべき税収が流出した金額であり、町の財政運営に一定の影響を及ぼすものと認識しています。

**問** 過去3年の寄付者数・寄付金額及び個人住民税控除額の推移については。

**答** 令和5年度が1261人、9901万6300円、4605万7725円、令和6年度が1425人、1億1192万6950円、5227万6538円となっております。

**問** ふるさと納税により収入減となった額の4分の3が地方交付税にて補填されると伺いましたが結果当町の税収入は。

**答** ふるさと納税による減収分の概ね、4分の3は地方交付税にて補填される仕組みとなっております。そのことから、ふるさと納税による減収の全額が補填されないことから、残りの減収分の約4分の1程度が当町の実質的な税収減となる状況です。今後の状況といたしましては、ふるさと納税は年々増加傾向にあり、寄付者数や寄付金額も増える見込みです。結果として、本町の税収入は減収傾向になるものと考えます。

### 終活相談窓口の設置について

「身寄りのない」高齢者の不安解消を！



うじはら けんいち 氏原 賢一

**問** 全国の単身高齢者が900万世帯に上る中、頼れる親族がおらず「身寄りのない」高齢者が増加しています。これまで家族が行ってきた日常生活の支援や死後の事務などを誰が担うのでしょうか。国は、そうした「終活」を巡る公的支援の「モデル事業」を各地で実施しています。上牧町の現状等をお聞きます。直近で上牧町の単身高齢者の世帯数について伺います。

**答** 令和7年10月31日現在、10,118世帯です。

**問** 単身高齢者の世帯数のうち、身寄りのない高齢者世帯数をお聞きます。

**答** 住民基本台帳上では、捉えることが出来ません。

**問** 上牧町の取組み及び今後の対応についてお聞かせください。

**答** 身寄りのない高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、上牧町におきましては、広報や出前講座にて、もしものときのために前もって医療やケアについて話し合い、共有する人生会議いわゆるアドバンスケアプランニング（ACP）についての説明の実施や、4町合同で作成したエンディングノート「旅したくノート」を配布しているところです。今後につきましては、終活やアドバンスケアプランニングに対する専門職の知識の向上に努め、各機関と情報を共有するなどの連携を更に強化してまいりたいと考えております。

### 1か月児及び5歳児健診費用の一部助成を！



どちらも令和8年度から実施されます！



はつこ  
あずま 初子

**問** 国は今年度より、市町村への1か月児及び5歳児健診費用の一部助成を開始しています。町として、令和8年度からの5歳児健診の実施に向け、具体的にどのように検討を進めていますか。

**答** 5歳児健診では、発達特性を持つ児童やその保護者に対し、就学前に適切な支援につなげることが重要な意義だと考えております。令和8年度から保健福祉センターにおきまして、集団での実施を想定しており、4月ごろから対象児の保護者に順次案内を郵送させていただきます。5月から12月の間に8回の健診を想定しております。

**問** 1か月児健診費用一部助成の実施時期の見通しについて伺います。

**答** 現在、1か月児健診につきましては、出産した医療機関等で実施されており、実施率は100%となっております。本町におきましても、令和8年4月1日以降に出生した乳児を対象に、1か月健診費用一部助成の実施に向けて、予算調整を行っています。



### 国保税滞納世帯に短期資格確認書の交付を

全ての人に命綱である医療の保障を



いしまる のりこ  
石丸 典子

**問** 健康保険証の廃止により、国民健康保険税の滞納がある世帯は「特別療養費」の支給対象者です。医療機関では、10割の負担になります。

令和7月10月17日付の厚労省の事務連絡では、医療を受ける時、医療機関での10割負担が困難であるとの申し出があれば、市町村の判断で短期資格確認書を交付できるようになっています。必要な医療が受けられるよう、短期資格確認書の発行を求めます。町の対応を伺います。

**答** 令和6年12月2日付でマイナ保険証へ移行しましたが、上牧町では令和7年7月にすべての被保険者に、資格確認書を送付し、医療機関にかかれる環境を整えました。滞納がある世帯にも同じ対応をしたので、現在は特別療養費の対象者はありません。令和8年度の保険税納付書配布以降、10割負担となる方が出てくると思われます。

**問** 町では、これまでは滞納がある世帯には3カ月・6カ月等の短期の保険証を発行し、医療を受けられるよう取り組まれてきました。今後も同様の対応を。

**答** 厚労省の通知に基づき、短期資格確認書の交付を考えており、要綱を整備しています。保険税の納付について相談できるよう、1カ月の短期資格確認書を考えています。

### 町立小学校の統廃合について！



子ども中心に小規模学校の魅力を活かして！



たけのうち ごう  
竹之内 剛

**問** 第2回・3回学校審議会協議会の内容、及び今後の進め方について質問する。

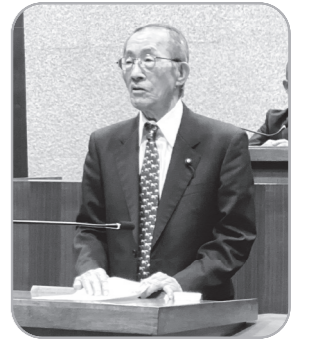
**答** 第2回では、人口動向に関する調査結果をもとに検証し、上牧町全体の児童数減少に変わりはない。しかし上牧第二小学校区の児童数は、当面現在の数を維持し令和8年度は増加の見込みで、令和13年度全学年が単学年になる推計から大きく乖離している。そのため上牧第二小学校廃校の前提は一旦白紙となった。第3回では、地勢、及び義務教育の在り方の観点で検証し、地勢では自然環境・人工的な改変事項を小学校区毎に状況確認し、学校統合においてどの地区の学校を残すのかの判断材料として共有した。義務教育のあり方では、義務教育学校、小中一貫校と一般的な小・中学校のメリットデメリットを紹介し将来的な整備のための意見交換を行った。

**問** 少子化の中、子どもを中心に小規模学校の良さを活かす魅力ある学校運営を行い住みやすい町づくりに繋げてほしい。最後に、本件の今後の予定について質問する。

**答** 決定した方針は、提言書として町教育委員会に答申を行い、検証協議の上、正式決定を経て速やかに町議会、町民に周知する。

### 遠山議員関係法人 請負 3年で2091万円

遠山議員は地方自治法第92条の2に違反



きうち としお  
木内 利雄

**問** 遠山議員が監事を務める「NPO法人らくまち」が上牧町と請負契約を締結、これはフリースクール事業の業務委託契約である。契約金額は令和5年度、6年度、7年度の3年で約2091万円（消費税含む）。このことは『議員の兼業禁止』を明記している地方自治法第92条の2に違反している。同法第92条の2の後段では「議員は主として同一の行為をする法人の無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役若しくはこれらに準ずべき者たることができない」と記している。

そこで、遠山議員が「監査役若しくはこれらに準ずべき者」に該当するかを検証するために、「NPO法人らくまちの定款」と「会社法」を比較する。

**【職務内容の比較】** らくまち定款第15条第5項 (1) 監事の職務は理事の業務執行の状況を監査すること。会社法第381条第1項：監査役は取締役の職務の執行を監査すること。

**【権限内容の比較】** らくまち定款第15条第5項 (5) 監事は理事に①意見を述べ、②理事会の招集を請求する権限、会社法第383条第1項、第2項：会社法の監査役は取締役会に①意見を述べ、②取締役会の招集を請求する権限。よって、以上からNPO法人らくまちの監事は『監査役に準ずべき者』に該当するので、遠山議員の監事は地方自治法第92条の2に抵触するものであるが、阪本町長の答弁を求める。

**答** 難しい問題であり、司法の場等での判断を望む。

## 総務建設常任委員会報告



### 令和7年度一般会計補正予算(第5回)

#### 戸籍法改正対応システム改修委託料

- 問** 戸籍法改正の内容、委託内容、管理備品の説明を。
- 答** 戸籍法の改正は単独親権のみの規程から共同親権が選択できることに伴う改正であり、それに伴うシステム改修となっている。管理備品については在留カード等のICチップに住居地等を記録するための住居地等記録端末を調達するための導入するための機器である。

#### アピアランスケア支援事業

- 問** 窓口体制や申請書類について。
- 答** ホームページで申請用紙のダウンロードが可能。来庁が困難な方には、郵送にて申請受付も実施する。

#### 上牧中学校移転業務委託料

- 問** 今期中に移転できない備品などを移転する費用は別途発生するのか。
- 答** 今期中に運ばず自分たちで運べない物は、追加費用が発生するので補正対応で考えている。

#### 交通安全啓発パネル設置工事

- 問** 安全対策にはパネル設置も必要だが、それ以上に道路交通法の啓発や道路標識(車道外側線)の整備が必要ではないか。
- 答** 交通安全教室を全校生徒対象にする予定だが、自転車通学対象生徒については始業式の日に奈良県警の交通ガイドブックを配布しながら集めて話を予定している。道路標識の件は、道路を管轄している機関と協議検討しながら進めていきたいと考えている。

#### 公共交通基本計画推進支援事業補助金

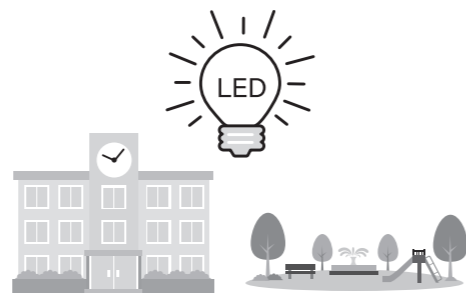
- 問** この補助金は補助率100%、上限300万円ということなので、入札額が低くても補助金の額に変更は無いのか。
- 答** 補助率100%のため補助金に変更はなく、一般財源の持ち出しは70万7,000円となる。

#### 上牧第二中学校跡地活用事業

- 問** 庁内検討委員会の人員は。
- 答** 総務課中心で職員が行う。
- 問** 業務報告書はいつできるのか。
- 答** なるべく早い時期にあげたい。その際には議会にも報告する。

#### 学校園照明LED化事業

- 問** 1億8,640万円の事業であるが、12月の補正予算で計上した理由は。
- 答** 6月議会で設計の予算を計上していたが、事業費が確定したので、補正予算で計上した。主な財源である「脱炭素化推進事業債」は、令和7年度までの期限債である。
- 問** 公共施設でLED化されていない箇所はどこか。
- 答** 公園と道路の照明が残っている。



#### 塵芥焼却場跡地汚染土撤去工事請負契約の締結

入札方法 総合評価落札方式  
 契約金額 127,512,000円(税込)  
 契約相手 広陵町大字平尾11番地の1  
 村本建設株式会社 奈良本店  
 常務執行役員本店長 南條 秀和

#### 上牧中学校新校舎電子黒板購入契約の締結

入札方法 公募型プロポーザル方式  
 契約金額 13,112,000円(税込)  
 契約相手 奈良市高天町10-1 T.T.ビル4階  
 キステム株式会社 奈良本社  
 事業統括取締役 井門 英也

## 文教厚生常任委員会報告



#### 上牧町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

- 問** 条例制定の経緯は。
- 答** 令和6年6月の子ども・子育て支援法等の一部改正で、令和8年4月から全国の自治体で実施される事業。現在保育所に通っていない6か月から満3歳児未満の子どもたちを月10時間の範囲で就労条件を問わず通園できる制度。
- 問** 上牧町内の実施施設は。
- 答** 町立の第1保育所を予定。
- 問** 申請人数次第での保育士の拡充は。
- 答** 0歳児から3歳児未満で各3名程度の受入れを予定し、保育士1名を採用予定。
- 問** 保護者の費用負担は。
- 答** 単価は未定だが、利用しやすく、公平性に配慮した利用料を考えており、国が示す標準的な単価や他市町村の利用料も参考に決定する。

#### 上牧町下水道条例の一部改正

- 問** 令和7年4月1日に奈良県広域水道企業団が設立されたが、上牧町の下水道料金の徴収は。
- 答** 年度初めに企業団と下水道使用料徴収事務委託契約を締結している。

#### 介護保険特別会計補正予算(第2回)

- 問** 介護予防プラン作成委託料1,250千円の説明を。
- 答** 当初予算では、予防プラン作成の新規契約60件、継続契約2,100件を見込んでいたが、継続契約が2,411件となり補正した。

## 委員会に付託しなかった議案

### 専決処分報告

#### 歩道転倒による事故の損害賠償額の決定及び和解について

- 相手方 柏原市在住60代後半の男性で職業代行運転手
- 和解の要旨  
過失割合 町 50:相手方 50  
損害賠償額 町 57,694円
- 発生状況 令和6年12月27日午後11時45分頃、桜ヶ丘1丁目ローソン西側歩道上で剥がれた点字シートに足をとられ転倒し、右腕骨折と左足膝蓋骨を負傷。

- 問** 道路管理のパトロールと点検の内容は。
- 答** 職員が現地で確認している。町内の道路は、計画的に舗装・修繕をおこなっている。
- 問** 何故9月議会に専決処分報告ができなかったのか。議員が3ヶ月もこの事故を知らなかったことは問題で、議員も道路管理にもっと協力できたと思う。
- 答** 8月29日に示談が成立し議案配布が既に終わっていたから。

#### 上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

#### 上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

#### 上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

上記3つの条例は、関連事項のため、一括で審議した。保育所等における虐待等の不適切事案が全国的に生じており、職員による虐待等への発見時における通報義務等の仕組みを設けるため、児童福祉法等の改正に伴い、一部改正をおこなう。



行政視察1日目

部活動地域展開事業

— 播磨町の取り組み —

11月17日、「部活動の地域移行」について先進地である兵庫県播磨町で視察研修しました。播磨町の面積は、上牧町より少し広い9km<sup>2</sup>で人口は約34,700人。中学校は2校で35学級、1,016人です。学校間は自転車を利用すれば10分で移動できる距離です。

部活動地域移行の受け皿を総合型地域スポーツクラブ(NPO法人スポーツクラブ21はりま)に決定した経緯は、次の通りです。



平成12年度 (2000年度)	・総合型地域スポーツクラブの設立で、町内のスポーツ団体を一元化。会員は町民の9.2%、3,191人(R5.3.31)
平成16年度 (2004年度)	・特定非営利活動法人(NPO法人)を取得
平成18年度 (2006年度) から	・町内の体育施設の指定管理者(学校体育施設の利用調整と受付含む) ・各種自主事業の実施
令和2年度～ 令和4年度	・部活動指導員の委託業務を推進
令和5年度 から	・スポーツ庁・文化庁の実証事業の委託業務を推進

現在、播磨町の中学校では、「地域連携型(22部)」と、「地域クラブ創設型(20クラブ)」があります。

「地域連携型」は、これまで活動してきた2つの中学校の部活動に経験豊富な地域の大人が指導に来るものです。

「地域クラブ創設型」は、スポーツから文化・芸術まで、これまでなかった種目や分野です。放課後理科クラブ、体操クラブ、茶道、芸術、ダンス、eスポーツなどがあり、地域の大人が主体で活動し、中学生以上なら年齢に関係なく参加できます。複数のクラブに加入できたり、不登校傾向の生徒も参加できるなど居場所になっています。場所は、学校の体育館・総合体育館・中央公民館等です。令和10年度末で、すべての部活を「地域クラブ創設型」に移行予定です。

指導者は、令和7年度の登録者は約130名(兼職兼業教員50名含む)ですが、今後200名以上が必要と推察されています。円滑な運営には財源保障と指導者の確保が課題であると感じました。



地域クラブ創設型のeスポーツ活動施設

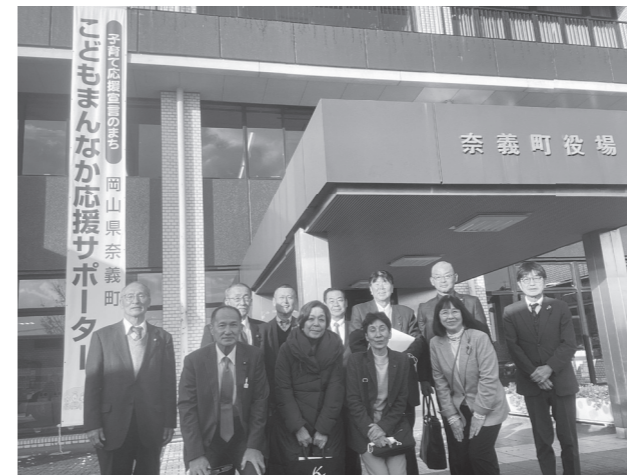
行政視察2日目

少子化対策事業  
— 奈義町の取り組み —

11月18日(火)岡山県奈義町の「少子化対策事業」について視察研修を実施しました。

○奈義町の概要:人口 5,420人  
面積 69.52km<sup>2</sup>  
世帯数 2,396世帯

○奈義町の特色:国定公園那岐山  
自衛隊日本原駐屯地及び演習場  
14.66km<sup>2</sup>(行政区の約2割)



◎令和元年に合計特殊出生率2.95を記録  
(過去10年ほぼ出生率2.0以上を維持)

〈奈義町の少子化対策の具体的取り組み〉

・「子育て応援宣言」のまち  
⇒宣言することで町民へ「安心感」と「心強さ」を生む

・伴走型の産前産後ケア  
⇒産前・出産・産後を切れ目なく町がサポート

・子育て支援拠点「なぎチャイルドホーム」  
⇒町民同士で支え合う子育てサポート制度

・「しごとコンビニ」事業  
⇒「子育てママの空いた時間」  
×  
「常勤雇用までいかないがちょっとだけ仕事」

・2023年 17年ぶりの「こども議会復活」  
⇒こどもの意見は、まちづくりのヒントがいっぱい!

・魅力ある教育の推進  
⇒フィリピンから12人のALTを配置  
(園・小・中一貫の英語教育)

・雇用の創出  
⇒働く仕事の提供(企業誘致)

・住環境の整備  
⇒住む場所の提供(分譲地整備)  
空き家利活用・新築・リフォーム促進

◎有効な少子化対策のポイント

- 1 妊娠・出産・子育てまで切れ目のない経済的支援
- 2 出産・子育てにメンタル支援、男性の家事育児への積極参加、安心感の醸成
- 3 奈義町の抱える地域課題の解決  
(住む場所、働く場所、教育不安)

◎上牧町の政策にどう反映させるか

奈義町の少子化対策の中には上牧町でも類似の取り組みもある。しかし、奈義町が出生率を高く維持し続けている点は注目に値する。少子化は全国の自治体が直面する課題だが、特に官民連携や財源確保等に学ぶべき点があり、上牧町の少子化対策に生かす議論を加速したい。

第4回臨時議会  
(12/24) 報告

令和7年度一般会計補正予算(第6回)

クーポン券発行事業について

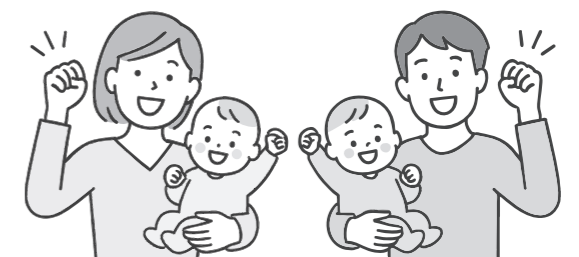
問 物価高騰対応の地方創生臨時交付金の限度額は、また、交付金を活用した上牧町の事業は。

答 町の交付金限度額は、約2億3,600万円である。生活支援と消費喚起による地域経済の活性化を目的に、町内の店舗で使える1人11,000円分の「かんまきパワーアップクーポン券」を発行。令和8年3月初旬から発送し、令和8年6月30日まで利用できる。

物価高対応子育て応援手当について

問 対象児童1人あたり2万円の手当が支給されるが、対象見込み数は。

答 令和7年12月2日現在の高校3年生以下の町内在住児童数は、2,501名で、見込み数は2,527名である。



# 「みなさんと語り合う座談会」を開催しました！

## 第15回議会報告会 令和7年11月22日(土)

文教厚生委員と議長で、リアルとオンラインのハイブリッド形式で開催いたしました。



### 議員7名(議席順、敬称略)

上村 哲也、氏原 賢一、竹中 亮造、やすなかと、竹之内 剛、康村 昌史、遠山 健太郎



第15回  
議会報告会  
概要



アンケート  
集計結果



過去の  
議会報告会

### 事前質問

- 1 PFAS による水道水の結果、動物と共生できる先進的な街づくりについて
- 2 議員研修会等について
- 3 歩道の草刈りについて
- 4 フリースクール「Smile Farm かんまき」について
- 5 6月議会(令和7年第2回定例会)の一般質問等について

## 令和7年度中長期財政計画が更新されました

### 全員協議会(12/3)報告

上牧町の将来にわたる主要事業を策定する際の指針となる『中長期財政計画』が令和7年12月に一部更新されたことに伴い、全員協議会(※)において町担当部局から説明を受けました。

令和7年度中長期財政計画についてはこちら



町HPより

### 主な質疑

**問** 特記事項に上牧第二中学校跡地の再整備等についてと認定こども園の設置についてが追記されたが、事業実施の用途は。

**答** 上牧第二中学校跡地の再整備等については、令和8年度中に基本計画が上がるのでそれ以降になるが、最低3年ほどはかかると考えている。認定こども園については、財政状況や事業内容・こどもの数等をもとに総合的に判断していく。

**問** 財政調整基金について。今回の計画でかなり減っていく予測となっているがその根拠は。

**答** 前回の計画からの変更点として、主に扶助費の増加と金利の上昇等を加味した結果である。

### (※) 全員協議会とは

上牧町議会の全員協議会は、上牧町の議会基本条例に基づき公開で開催され、主に町側との情報共有等をおこなう会議の場です。YouTube でも配信されていますので、後日どなたでも閲覧が可能となっています。

12/3の  
全員協議会  
はこちら→



## 議案の議決結果

全議案全会一致で議決されました。  
※反対等があった議案のみ、各議員の賛否を掲載します。

### 令和7年第4回定例会

議案名	議決結果
専決処分報告	
専決処分報告について 歩道転倒による事故の損害賠償額の決定及び和解について	報告
専決処分報告について 上牧町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	承認
専決処分報告について 上牧町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	承認
専決処分報告について 上牧町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	承認
条例改正や補正予算など	
上牧町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	可決
上牧町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町下水道条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	可決
令和7年度上牧町一般会計補正予算(第5回)について	可決
令和7年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第2回)について	可決
令和7年度上牧町介護保険特別会計補正予算書(第2回)について	可決
令和7年度上牧町下水道事業会計補正予算(第2回)について	可決
契約案件	
塵芥焼却場跡地汚染土撤去工事請負契約の締結について	可決
上牧中学校新校舎電子黒板購入契約の締結について	可決

### 令和7年第4回臨時会

議案名	議決結果
専決処分報告	
専決処分報告について 物損事故による損害賠償額の決定及び和解について	報告
条例改正や補正予算など	
上牧町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	可決
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
上牧町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
令和7年度上牧町一般会計補正予算(第6回)について	可決
令和7年度上牧町国民健康保険特別会計補正予算(第3回)について	可決
令和7年度上牧町介護保険特別会計補正予算(第3回)について	可決
令和7年度上牧町下水道事業会計補正予算(第3回)について	可決

## 議会日誌

10月	2日 広報委員会	20日 奈良県町村議会議長会役員県外視察(三重県いなべ市)
	6日 奈良県町村議会議長会役員会	
11月	7日 議会運営委員会	27日 奈良県町村議会議長会全議員研修会(斑鳩町)
	8日 全員協議会	28日 王寺町周辺広域市町村圏議長会県外視察(愛知県岩倉市)
	9日 広報委員会	29日 王寺町周辺広域市町村圏議長会県外視察(愛知県名古屋市)
	17日 奈良県広域消防組合第4区分会議	30日 行政視察の受入れ(埼玉県所沢市議会)
	6日 行政視察の受入れ(兵庫県福崎町議会)	31日 議員懇談会
	7日 静香苑環境施設組合議会第2回定例会	
	12日 第69回町議会議長会全国大会(東京都)	17日 各委員会合同行政視察研修(兵庫県播磨町)
13日 北葛城郡・生駒町議会議長会合同研修(東京都)	18日 各委員会合同行政視察研修(岡山県奈義町)	
12月	3日 議会運営委員会	22日 議会運営委員会
	5日 議員懇談会	奈良県町村議会議長会役員会
	8日 全員協議会	24日 第4回臨時会
	9日 広報委員会	シルバー人材センター理事会
11日 一般質問	25日 西和7町一部事務組合議会	
12日 議員懇談会		
15日 第4回定例会(最終日)		

# 2026 新年の抱負と漢字一文字

上村 哲也



せっかく生まれてきたんやし、一生懸命、真っ直ぐ生きる。

氏原 賢一



あの日あの時ありし日の思い出が佳き人生の礎となる喜びは言うまでもない事

一期一会!

竹中 亮造



みんなの知恵とアイデア結集し人の集まるまち上牧町に!

安中 和



先を見とおす..先を見通して物事を考えていきます。

あずま 初子



楽しく・明るく・元気よく・そして仲良くを motto に! 楽観主義で皆様と共に!

牧浦 秀俊



働いて 働いて 働いて 働いてまいります!

服部 公英



日本で初の女性総理大臣誕生・奈良県民で初の総理大臣・地元選挙区2区で初の総理大臣 初めてづくしで期待出来そう。

竹之内 剛



“笑い”を届け多くの人に笑顔の明かりをともしたい “あっはっはっはっ、あっはっはっはっ”

石丸 典子



新しいことに挑戦!

康村 昌史



皆さんのお役に立てるようペガサスのように翔び回ります。

木内 利雄



「笑顔来福」世界の子もが笑顔で過ごせる1年でありますように...

遠山 健太郎



駆ける午年だからこそ時に慌ただしさから距離を置き、悠々と心に余裕のある一年を目指したいと思えます

次回の定例会は3月4日開催予定

- 第1回上牧町議会定例会 令和8年3月4日(水)午前10時から
- 議会運営委員会 令和8年3月2日(月)午前10時から

## 編集後記

▼国の調査では、都市部ほど挨拶程度に関係を望む人が多いことが示されています。一方で、20～30代の若い世代を中心に社会貢献への意識は高まっており、地域活動で交流や安心感を得ている例もあります。上牧町では、本年3月も「桜まつり」が行われます。地域での交流を広げる場になることを期待します。

▼令和8年も私たち上牧町議会議員は、漢字一文字に今年の抱負を綴り、心新たに町運営に尽力してまいります。

## 広報委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | あずま 初子 |
| 副委員長 | 康村 昌史  |
| 委員   | 石丸 典子  |
| 委員   | 服部 公英  |
| 委員   | 氏原 賢一  |
| 委員   | 竹中 亮造  |